



8月の離乳食献立予定表



令和7年8月1日
こぼろしこども園

日	曜日	後期献立名(午前食) ※初期、中期食は後期食の献立をもとに作っています。	主な食材
1	金	軟飯、ベビーカレー、ズッキーニのサラダ、トマトスープ	米、トマト、キャベツ、なす、にんじん、玉ねぎ、じゃがいも、ズッキーニ、鶏ささみひき肉、かぼちゃ
2	土	軟飯、白身魚のやわらか煮、きゅうりの和え物、玉ねぎのスープ	米、白身魚、きゅうり、にんじん、玉ねぎ、もやし、チンゲン菜
4	月	トマトスープスパゲッティ、チキンバーグの照り焼き、ブロッコリーサラダ	スパゲッティ、鶏ささみひき肉、トマト、にんじん、玉ねぎ、ブロッコリー、キャベツ、パン粉
5	火	軟飯、肉じゃが、キャベツの和え物、豆腐のみそ汁	米、鶏ささみひき肉、じゃがいも、豆腐、キャベツ、きゅうり、もやし、玉ねぎ、にんじん
6	水	軟飯、チキンのトマト煮、マカロニサラダ、キャベツのみそ汁	米、鶏ささみひき肉、マカロニ、きゅうり、キャベツ、玉ねぎ、にんじん、パン粉
7	木	軟飯、鶏肉のつくね風、いんげんの和え物、じゃがいもみそ汁	米、キャベツ、にんじん、玉ねぎ、じゃがいも、鶏ささみひき肉、さやいんげん、なす、パン粉
8	金	軟飯、白身魚のみそ煮、キャベツの和え物、わかめのスープ	米、白身魚、もやし、きゅうり、キャベツ、玉ねぎ、にんじん、わかめ
9	土	軟飯、肉豆腐、三色和え、ほうれん草のスープ	米、鶏ささみひき肉、豆腐、キャベツ、きゅうり、にんじん、玉ねぎ、ほうれん草
12	火	軟飯、白身魚の野菜あんかけ、さつまいもサラダ、レタススープ	米、白身魚、きゅうり、にんじん、キャベツ、ほうれん草、さつまいも、玉ねぎ
13	水	軟飯、豆腐と野菜のうま煮、もやしの和え物、玉ねぎのみそ汁	米、豆腐、きゅうり、にんじん、キャベツ、もやし、じゃがいも、玉ねぎ
14	木	軟飯、ベビードライカレー、キャベツのサラダ、ほうれん草のスープ	米、かぼちゃ、玉ねぎ、鶏ささみひき肉、にんじん、ほうれん草、キャベツ
15	金	軟飯、豆腐のそぼろ煮、きゅうりのサラダ、大根のスープ	米、豆腐、鶏ささみひき肉、わかめ、にんじん、玉ねぎ、きゅうり、大根
16	土	軟飯、鶏団子の照り煮、ほうれん草の和え物、豆腐のみそ汁	米、鶏ささみひき肉、玉ねぎ、パン粉、ほうれん草、キャベツ、豆腐、にんじん、ねぎ
18	月	軟飯、鶏肉と野菜のトマト煮、スパゲッティサラダ、小松菜のスープ	米、鶏ささみひき肉、トマト、スパゲッティ、玉ねぎ、にんじん、小松菜、きゅうり、じゃがいも
19	火	軟飯、白身魚の照り煮、切干大根の和え物、キャベツのみそ汁	米、白身魚、切干大根、にんじん、キャベツ、ほうれん草、もやし、玉ねぎ
20	水	トースト、チキンバーグ、キャベツサラダ、ミネストローネ	パン、鶏ささみひき肉、パン粉、トマト、きゅうり、豆腐、にんじん、玉ねぎ、キャベツ
21	木	軟飯、ベビーマーボー豆腐、きゅうりのサラダ、チンゲン菜のスープ	米、鶏ささみひき肉、にんじん、キャベツ、チンゲン菜、玉ねぎ、きゅうり、豆腐、もやし
22	金	軟飯、白身魚のパン粉焼き、ブロッコリーのソテー、コーンスープ	軟飯、白身魚、キャベツ、ブロッコリー、キャベツ、コーン、玉ねぎ、にんじん、パン粉
23	土	軟飯、チキンと野菜のうま煮、ポテトサラダ、小松菜のスープ	米、鶏ささみひき肉、小松菜、キャベツ、玉ねぎ、チンゲン菜、じゃがいも、にんじん
25	月	軟飯、白身魚の和風あんかけ、じゃがいもの煮物、すまし汁	米、白身魚、じゃがいも、にんじん、さやいんげん、わかめ、玉ねぎ
26	火	軟飯、豆腐ステーキ、ほうれん草の和え物、わかめスープ	米、豆腐、にんじん、玉ねぎ、キャベツ、レタス、わかめ、ほうれん草
27	水	軟飯、三目納豆、ひじきの和え物、玉ねぎのスープ	米、納豆、ひじき、にんじん、ねぎ、きゅうり、キャベツ、もやし、玉ねぎ
28	木	軟飯、豆腐のそぼろ煮、海藻サラダ、ほうれん草のスープ	米、豆腐、鶏ささみひき肉、わかめ、にんじん、玉ねぎ、ほうれん草、きゅうり、キャベツ
29	金	軟飯、鶏肉団子の野菜あんかけ、さつまいものサラダ、チンゲン菜のみそ汁	米、鶏ささみひき肉、さつまいも、チンゲン菜、きゅうり、にんじん、玉ねぎ、パン粉
30	土	軟飯、大根のそぼろ煮、キャベツの青のり和え、ポテトスープ	米、鶏ささみひき肉、キャベツ、青のり、にんじん、玉ねぎ、じゃがいも、大根

※材料その他の都合により変更する場合があります。

離乳食なかなか食べてくれない……

離乳食の9～11か月ごろになると、赤ちゃんにも食べ物の好みができます。特に初めて口に食べ物や食べなれていないものは、なかなか食べてくれません。食べないからといって与えるのをあきらめるのではなく、調理法をかえたり、味付けをかえたりしながら、少しずつ与えていきましょう。赤ちゃんは、うまみや甘味、塩味は好む味、苦みや酸味は苦手な味と認識しています。なので、繰り返し食べることで味覚の経験の蓄積となり、食べられるようになります。離乳食時の味覚が、これからの味覚の土台となるので、いろいろな野菜の味を経験させ、広い味覚の土台を作りましょう。

